

# あなたの笑顔でおもてなし

5月開幕のサッカーW杯で訪れる観光客を街中に飾る笑顔のポスターで迎えようという「Merry in KOBE (メリー・イン神戸) 2002」の写真撮影が19日、兵庫区の神戸ウイングスタジアムで始まった。

## 市民の写真撮影始まる

### W杯向けポスター

「ぜひ決勝で日本と対戦を」とメッセージを送り、撮影に応じるスウェーデン人一家＝神戸ウイングスタジアム



「震災から立ち上がる神戸を笑顔いっぱい、Merry (幸福) な街に」と活動するクラフティックデザイナー水谷孝次さん(左)。

「東京都港区」が企画。船長や中華料理人、ジャズマンら神戸ゆかりの人を中心に、大会を支える警察官や地元商店主の二百人を撮影する予定で、この日は神戸で試合を行うスウェーデンやチェニアの留学生、地元サッカーチームの少年ら約五十人が撮影に臨んだ。

神戸大に留学中のイリエス・ベッランケンさん(左)は、チェニアの民族衣装「ジェッパ」をまわって登場。W杯向けに「関係